

# 復興ビジョンの礎

あんちゅうはっさく

# 暗中八策

故馬場 有前町長が、震災後間もない2011年5月9日に示した、喫緊の課題への対応策。幕末の荒波を乗り切った坂本龍馬の「船中八策」にあやかり名付けられた。8本の柱が、先の見えなかった状況を照らす復興・復興ビジョンの礎となり、今に引き継がれている。

1. 生活支援の充実
2. 経済生産活動の支援強化
3. 新たなコミュニティの創造
4. 教育・子育て支援の充実
5. 医療・高齢者福祉の支援
6. 環境モニタリングの実施
7. 社会的インフラの復旧のための調査実施
8. 行財政運営の指針

